

実施設計業務委託仕様書

駒ヶ根市

I 業務概要

1. 件 名 令和7年度 保育所管理事業 赤穂南幼稚園解体工事実施設計業務
2. 履行期間 契約日より 令和8年3月23日
3. 計画施設概要
箇所名 駒ヶ根市 赤穂8863番地（駒ヶ根市立赤穂南幼稚園）
施設要用途 幼稚園
4. 業務の種別 実施設計（意匠、積算業務等）
5. 工事の種別 解体
及び事業費 40,000千円 （税込み） ※予定工事費内で設計をまとめること。
6. 設計の概要 解体工事
赤穂南幼稚園 鉄骨造平屋建て 延床面積 730㎡程度
付属屋、遊具、外構等撤去共
7. その他の条件
 - ・設計は本仕様書、業務要領及び関係法令に基づき設計すること。
 - ・環境負荷低減、ユニバーサルデザイン、耐久性の確保、コスト縮減に配慮した設計とすること。
 - ・監督員との打合せを密に行い設計すること。
8. 提供資料
 - ・配置図、平面図、立面図（CAD データ）
 - ・耐震診断図面（H24、CAD データ）
 - ・竣工図（紙）
 - ・外壁アスベスト含有調査結果（R7.10 完了予定）
 - ・上水道台帳（管網図）

Ⅱ 設計業務仕様

本仕様書に記載されていない事項は「長野県建築設計業務委託共通仕様書（最新版）」を準用する。

1. 管理技術者等の資格要件

①管理技術者（契約書第9条規定）

管理技術者の資格要件は次による。なお、受注者が個人である場合にあってはその者、会社その他の法人である場合にあっては当該法人の所属する者を専任で配置しなければならない。

(ア) 建築士法（昭和 25 年法律第 202 号。以下同じ。）第 2 条第 2 項に規定する一級建築士の資格を有する者

②照査技術者（契約書第 10 条規定）

照査技術者の資格要件は次による。なお、管理技術者については照査技術者を兼務して良い。

(ア) 建築士法（昭和 25 年法律第 202 号。以下同じ。）第 2 条第 2 項に規定する一級建築士の資格をする者

③担当技術者

担当技術者の中から、建築（意匠）部門の責任者として、主任担当技術者を 1 名ずつ選任し配置する。なお、管理技術者と担当技術者については、兼務して良いこととする。

なお、主任担当技術者は、担当設計業務の分野について、専門的な知識と経験を有する者とし、資格要件は次による。

(ア) 建築（意匠）主任担当技術者については、次の資格を有する者とする。

(イ) a 建築士法（昭和 25 年法律第 202 号。以下同じ。）第 2 条第 2 項に規定する一級建築士の資格をする者

2. 標準業務

実施設計	要求の確認	建築主の要求等の確認
		設計条件の変更等の場合の協議
	法令上の諸条件調査及び関係機関との打合せ	法令上の諸条件の調査
		建築確認申請に係る関係機関との打合せ
	実施設計方針の策定	総合検討
		実施設計のための基本事項の確定
		実施設計方針の策定及び建築主への説明
	実施設計方針の策定	実施設計図書の作成
		建築確認申請図書の作成
	概数工事費の検討	
	実施設計内容の建築主への説明等	
	意図伝達	設計図書を正確に伝えるための質疑応答、説明等
		工事材料、設備機器等の選定に関する設計意図の観点からの検討、助言等
	その他	委託業務の履行に当たって、設計内容の説明等に用いる資料等の作成（簡易な透視図、日影図及び各種技術資料を含む。）
		委託業務の対象となる工事の実施に当たり法令上必要となる、各種の申請に用いる資料の作成
		工事費概算書の作成

3. 追加業務

①成果図書に基づく積算業務

工事内訳書の作成、積算数量算出書（調書・集計表）の作成、単価作成資料の作成、見積徴収、見積検討資料の作成

4. 提出書類

① 契約時提出書類

名 称	部 数	規 格	備 考
着手届	1 部	A4	
管理・担当技術者通知	1 部	A4	
資格証	1 部	A4	
業務工程表	1 部	A4	

② 業務中提出書類

名 称	部 数	規 格	備 考
業務工程表	1 部	A4	
貸与品等借用書	1 部	A4	
打合せ記録簿	1 部	A4	

③ 完了時提出書類

名 称	部 数	規 格	備 考
完了届	1 部	A4	
引渡書	1 部	A4	
業務工程表	1 部	A4	実施
打合せ記録簿	1 部	A4	
成果物			7. 成果物による
請求書	1 部	A 4	

様式は「長野県設計業務委託共通仕様書 設計業務委託に係る様式（最新版）」参照

5. 適用基準等 最新版を採用すること。

① 設計

- ・官庁施設の基本性能基準（国土交通省）
- ・官庁施設の総合耐震基準（国土交通省）
- ・官庁施設の環境保全性に関する基準（国土交通省）
- ・官庁施設のユニバーサルデザインに関する基準（国土交通省）
- ・駒ヶ根市木材利用推進方針（駒ヶ根市）
- ・公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
- ・木造建築工事標準仕様書
- ・建築工事標準詳細図
- ・建築工事設計図書作成基準
- ・敷地調査共通仕様書
- ・建築鉄骨設計基準
- ・建築設計基準
- ・建築構造設計基準
- ・建築非構造部材の耐震設計指針
- ・公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）
- ・公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）
- ・公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）
- ・公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）
- ・建築設備計画基準
- ・建築設備設計基準
- ・建築設備工事設計図書作成基準

① 積算

- ・公共建築数量積算基準（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
- ・公共建築設備数量積算基準
- ・公共建築工事積算基準
- ・公共建築工事標準単価積算基準
- ・標準工事歩掛要覧（（財）経済調査会発行）
- ・建設工事標準歩掛
- ・建築数量積算基準、解説
- ・設計単価（複合単価）については、設計基準による複合単価と刊行物等記載の複合単価を勘案し、市場動向に対応した単価を設定すること。
- ・設計基準等に記載のないものについては、専門業者から見積書（原則 3 社以上）を徴収し勘案して単価を設定すること。

6. 成果物の取扱いについて

当該設計に係る著作権は駒ヶ根市に帰属する。

成果物 CAD データは、当該施設に係る工事請負者に貸与し、当該工事における施工図の作成、当該施設の完成図の作成及び完成後の維持管理に使用する。

7. 成果物

	名 称	部 数	規 格	備 考
	現場説明書		A4	
	設計図	原図	A1	特記仕様書含む JW-CAD及びPDF
		製本	A1	二折り
●	縮刷設計図	原図	1	A3 特記仕様書含む JW-CAD及びPDF
		製本	2	A3 二折り
	構造計画書・構造計算書		A4	
	設備計画書	電気設備	A4	照度、電圧降下、弱電、機器容量(出力) 等 CDで提出
		機械設備	A4	給水・排水・ガス・給湯・排煙・換気等 CDで提出
	比較検討書		A3	意匠、構造、電気、機械（JIS、省エネ） CDで提出（エクセル）
●	図面データ		2	CDで提出 JW-CAD
●	金入工事概算内訳書		1	A4 CDで提出（エクセル）
●	数量算出書		1	A4 CDで提出
	設備計算書		A4	CDで提出（エクセル）
●	単価算出書		1	A4 CDで提出（エクセル）
●	単価比較表		1	A4 CDで提出（エクセル）
●	見積書		1	A4 3者以上の見積書及び比較表、CDで提出
	透視図		A3	CG 着色パース 1 面（データ共）
	日影図		A1	CDで提出
	模型			
	特殊工法仕様書		A4	CDで提出
●	打ち合わせ記録		1	A4
	都市計画法・建築基準法・ 消防法関係書類	必要部数	A4	添付図面共
	エネルギーの使用の合理化 に関する法律等関係法令手 続き書類	必要部数	A4	添付図面共
	駒ヶ根市景観条例に関する 届出	必要部数	A4	添付図面共
	設計住宅性能評価書	必要部数	A4	添付図面共
	公営住宅法関係手続き書類	必要部数	A4	添付図面共

	電波障害対策関係図書	必要部数	A4	必要による
●	他許可申請書,協議書等	必要部数	A4	添付図面共、申請様式による、手続・立会い
	地質調査報告書		A4	

※ ●印のあるものを適用する

※ CD での提出物についての形式及び様式は,係員の指示による。

※ 提出を要する各種申請書類は、提出、立会い、許可書等の受領までの手続きを含むものとする。

8. 成果図書

設計の種類		成果図書
(1)総合		特記仕様書、仕上表、仮設計画図、配置図、平面図(各階)、断面図、立面図(各面)、矩計図、天井伏せ図(各階)、平面詳細図、断面詳細図、外構図、工事費概算書、各種計算書、その他確認申請等に必要な図書
(2)構造		伏せ図(各階)、軸組図、その他確認申請等に必要な図書
(3)設備	i 電気設備	平面図、その他確認申請等に必要な図書
	ii 給排水衛生設備	平面図、その他確認申請等に必要な図書
	iii 空調換気設備	特記仕様書、仕様書、配置図、空調設備系統図、空調設備平面図(各階)、換気設備系統図、換気設備平面図(各階)、排煙設備図、厨房設備図、機器リスト、その他設置設備設計図、部分詳細図、屋外設備図、工事費概算書、各種計算書、その他確認申請等に必要な図書
	iv 昇降機等	特記仕様書、仕様書、配置図、昇降機等平面図(各階)、昇降機等断面図、部分詳細図、工事費概算書、各種計算書、その他確認申請等に必要な図書

※「総合」とは建築物の意匠に関する設計並びに意匠、構造及び設備に関する設計をとりまとめる設計を、「構造」とは建築物の構造に関する設計を、「設備」とは建築物の設備に関する設計をいう。「昇降機等」には機械式駐車場を含む。

※建築物の計画に応じ、作成されない図書がある場合がある。(監督員と協議すること。)